

## 会員会社紹介

# コニカミノルタ株式会社

情報機器開発本部  
システムプラットフォーム開発センター  
第2プラットフォーム開発部 岩城 光造



### 会社概要

コニカミノルタ株式会社(以下、コニカミノルタ)は、2003年8月にコニカとミノルタの経営統合によって誕生した電気機器メーカーです。両社の創業以来、カメラや写真用フィルムの開発を通じて培ってきた材料、光学、微細加工、画像分野などに関連する多彩なコア技術を活かし、現在では複合機(MFP)、産業用インクジェット、各種光学デバイス、光センシング技術を用いた計測機器、デジタルX線画像診断システムなどのヘルスケア製品を提供しています。世界各国にグループ拠点を置き、販売・サービス体制を構築し、国や地域によって異なるニーズに応える多彩な製品と細やかなサービスの提供を行なっています。

プラネタリウム機器メーカーでもあり、池袋のサンシャインシティと東京スカイツリータウンでは、コニカミノルタプラネタリウム“満天”“天空”を直営しています。

情報機器事業においては、ITの進化やグローバル化によってワークスタイルが大きく変化するなか、複合機とモバイル端末やクラウドサービスを組み合わせたデジタルワークフローに入り込んだソリューションを提供しています。それら、ワークスタイルの変化に応じた多様なサービスも標準化された技術をベースに行われています。

通信・セキュリティの各種標準仕様に準拠することで、さまざまなデバイスと、安全に、快適な通信を行うことができます。今後も業界の技術動向を把握して、新しい標準仕様に対応することにより、IoTデバイスといった新たなデバイスと、つながり、生産性の高いソリューションを提供し続ける必要があります。また、新しい市場を開拓する場合も、その仕様に必要な通信の仕様を標準化していくことは、今後、その市場を普及させるためにも重要と考えています。

そのためにも、ますます高度化する通信・セキュリティにおいて、業界の技術動向をITU-Tの標準化活動から、いち早く、情報を入手するとともに、国内においては、TTCでの標準化活動が非常に重要であると考えています。これからも、新しい規格の検討などに、微力ながらも貢献していければと思います。

